

第7回 地域生活の医療的ケアを考えるフォーラム

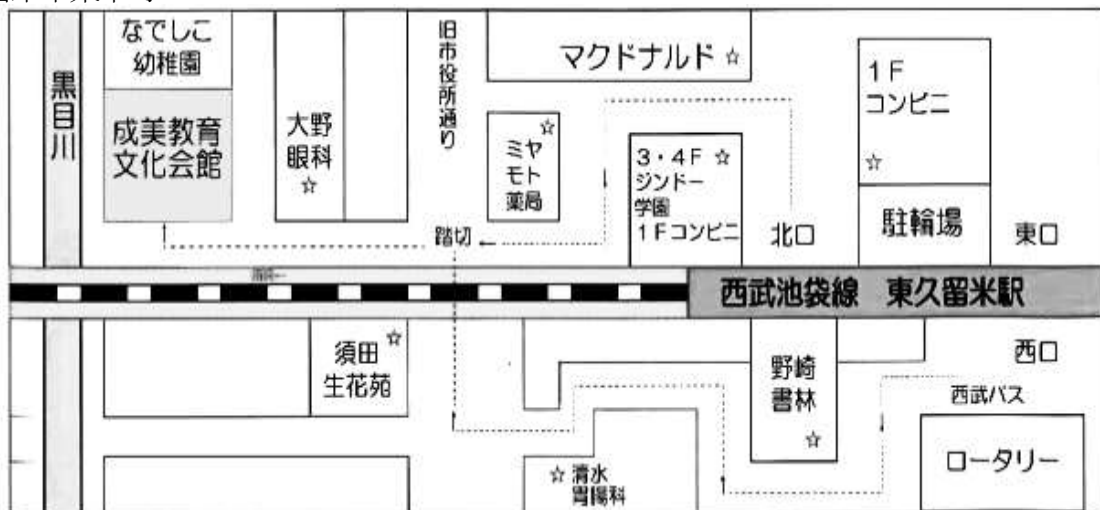
～訪問カレッジ事業報告&コンサート～

医療的ケアの必要な人たちが、安心・安全な地域生活をおくるためには、医療・福祉等のニーズに応える環境づくりが求められています。これまで本フォーラムでは、通所施設（生活介護事業所等）、在宅支援（訪問介護、訪問看護）、居住支援（ケアホーム、グループホーム等）、非医療職による喀痰吸引等医療的ケアの法制度（社会福祉士及び介護福祉士法の一部改正）、訪問型の生涯学習の在り方などをテーマに取り上げてきました。

昨年は、東京都内で行われている訪問型の生涯学習支援に取り組む活動を報告し合いました。福祉の充実により、特別支援学校在学時には訪問教育であった生徒が、卒業後に送迎バスで通所施設に通える例も出てきましたが、障害の進行等により途中で通えなくなる例や、卒業時点で通える条件が整わない例もあり、特別支援学校の訪問教育に代わる制度を必要としていることが明らかになりました。今回は、歴史のある日野市と町田市から、障害のある方への生涯学習支援の経過と取り組みについてご報告していただき、学んでいきたいと思えます。

1 日時 平成26年11月9日（日） 13:30～17:00（受付開始13:00）

2 会場 成美教育文化会館 大研修室
西武池袋線 東久留米駅北口より所沢方面へ徒歩4分
東久留米市東本町8-14 TEL 042-471-6600



3 参加費 無料

4 主催 特定非営利活動法人 地域ケアさぼりと研究所

5 対象 重症心身障害児者や医療的ケアを必要とする方の支援者・関係者、
関心のある方など（家族・福祉・医療・教育・行政等）

6 次 第

司会 江崎安幸（特定非営利活動法人地域ケアさぼーと研究所副理事長）

13:30～13:40 あいさつ 飯野順子（特定非営利活動法人地域ケアさぼーと研究所理事長）

13:40～14:10 事業報告「訪問カレッジ@希林館の取り組み」

宋戸芳子（学習支援員・特定非営利活動法人地域ケアさぼーと研究所副理事長）

山本利恵さん（利用者）

14:20～16:15 リレー講演「生涯学習の視点による訪問型の福祉サービスの実践と課題」

①日野市 障害者訪問学級（14:20～15:00）

名取潮子さん（日野市障害者問題を考える会 代表）

日野市障害者訪問学級は、市内在住の障害者（長期病気等の者も含む）で、義務教育終了後進学できなかった学習意欲のある人を対象に、生涯学習の一環として家庭に講師を派遣し学習機会を提供する事業で国際障害者年にあたる昭和 56 年（1981 年）から実施しています。

②町田市 ひかり療育園（15:10～15:50）

西森 晃さん（町田市障がい者福祉センターひかり療育園 訪問サービス事業）

町田市障がい者福祉センターひかり療育園の「訪問サービス事業」は、社会的、身体的など、何らかの理由により、作業所等の施設が利用できず、在宅生活を余儀なくされている方を対象に、ご家庭を訪問し相談やその方にあった各種活動を行っています。

③訪問型の生涯学習支援を実施するための方策を考える（15:50～16:10）

下川和洋（特定非営利活動法人地域ケアさぼーと研究所理事）

質疑応答（16:10～16:20）

16:30～17:25 コンサート

訪問カレッジの関係者による音楽発表会と教材展示を行います。

17:25～17:30 あいさつ 飯野順子（NPO法人地域ケアさぼーと研究所理事長）

7 定員・申込

定員はありません。資料の準備のため事前に以下へメール又はファックスでご連絡ください。

タイトル・件名に「医療的ケアフォーラム申込」、本文に参加者氏名と所属をお書きください。

宛先 下川和洋 E-mail ccsupport@jcom.home.ne.jp ファックス 042-403-3229

なお、ファックスでお申込いただいた場合は特に返信は致しませんので、当日会場へおいでください。

問い合わせ先

特定非営利活動法人 地域ケアさぼーと研究所 担当 : 下川和洋

〒187-0032 東京都小平市小川町二丁目 1915 番地 コーポ希林館 103 号室

電話: 042-403-3229 FAX: 042-403-3229 Email: ccsupport@jcom.home.ne.jp